

平成22年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

1項 農業費

6目 農作物対策費

生産振興課(内線:7272)

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
花き生産強化推進事業	4,953	5,703	△750				4,953	
トータルコスト	17,055千円(前年度 18,131千円) [正職員:1.5人]							
主な業務内容	補助金業務、事業の周知説明、研修会などの開催、関係機関との連絡調整							
工程表の政策目標(指標)	-							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

本県花き産業の振興をめざし、市場動向に応じた生産体制の整備および需要拡大のための消費拡大活動、流通・販売対策、生産技術の向上対策に取り組む。

2 主な事業内容

(単位:千円)

区分	事業内容	事業主体	事業費	予算額	補助率
フラワーチャレンジバックアップ事業	○新規花き品目の生産、及び新技術の導入に取り組む3戸以上のグループに対し、種苗費、消費者ニーズ・市場調査、技術導入等にかかる経費を補助	農業者グループ	5,000	2,500	1/2
花き生産レベルアップ事業	○各地区で、地域の課題に応じた生産技術向上等の研修会を開催	県	276	276	
「とっとりの花」魅力体験事業	○県内の児童・生徒を対象とした県産花きによる体験学習に係る材料費を補助	鳥取県花き振興協議会	540	270	1/2
花のまつり開催費補助	○「花のまつり2010」開催におけるPRや消費者向けイベントにかかる経費を補助	鳥取県花き振興協議会	622	207	1/3
負担金	○(財)日本花普及センター負担金	県	100	100	
県事務費	○ミニフラワーガーデン設置費 他	県	1,600	1,600	
合計			8,138	4,953	

3 これまでの取組状況、改善点

- ・2グループ6名の生産者が新規花き品目の生産を始めた。
- ・地域ごとの課題に応じた研修会を3回開催
- ・小学生のフラワーアレンジメント体験教室を9校、延べ267名に対して実施
- ・(改善点)フラワーチャレンジバックアップ事業の対象として、新技術の導入に積極的に取り組む生産者にも利用範囲を拡大する。